

作品見本



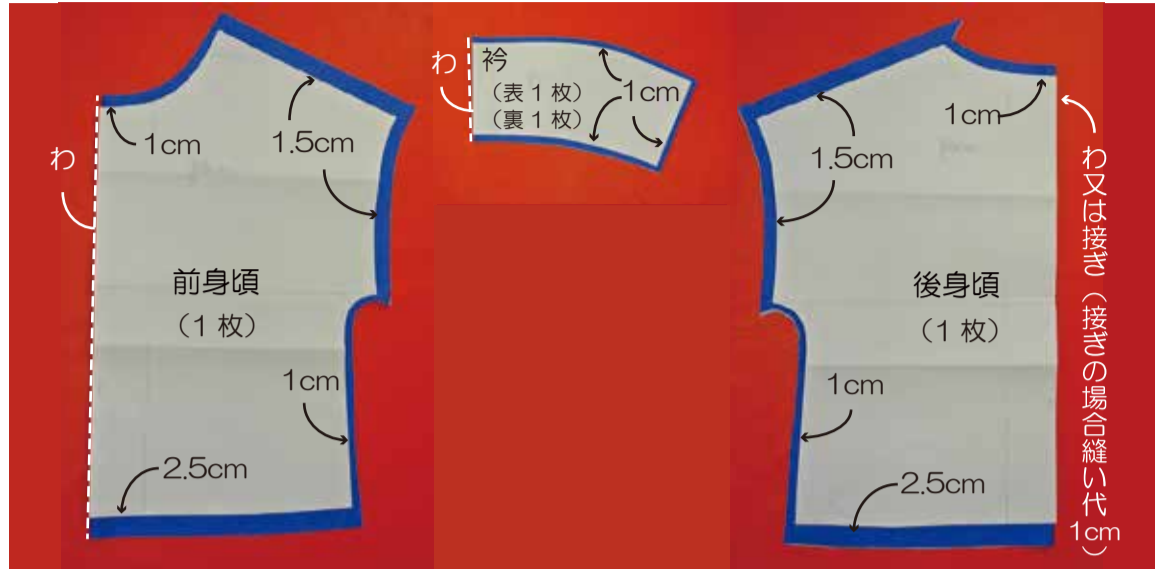
長丈



短丈

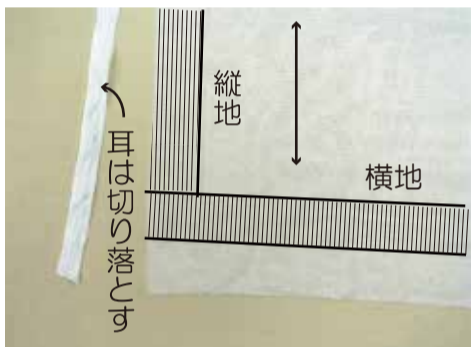
縫代の付け方 (参考)

※縫代はロック又は  
ジグザグミシン等で始末する



布を裁つ際は中表又は外表に二つ折りにし、大きなパーツから型紙を置いていきます  
型紙の矢印の方向に生地『縦地』を合わせ『わ』の印がある型紙は折山に合わせて置きます  
下図の縫代の付け方を参考に裁断して下さい

このデザインをニットで作る場合のニット芯を貼る位置



芯を縦地 (縫代巾+0.5cm)  
横地 (縫代巾) で裁断する  
肩は伸び止めのために縦地  
伸縮が必要な裾や袖口は横地を使う  
全面に貼る場合は、表地と同じ  
大きさに裁断し、表地の裏に貼る



表衿の全面と前身頃の肩に  
縦地の芯  
前後身頃の袖口と裾に  
横地の芯を貼る



前身頃 (裏)

① 肩を縫う

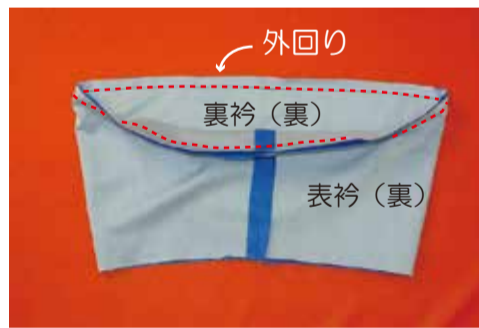
(※生地幅により背中心を剥ぐと用尺が少なく  
作ることも出来ます、背中心接ぎの場合は  
肩を縫う前に後ろ身頃を中表にあわせ、  
背中心を縫い、縫い代は割っておきます)  
前後身頃を中表に合わせ、肩を縫い  
縫代をアイロンで割る



衿 (裏)



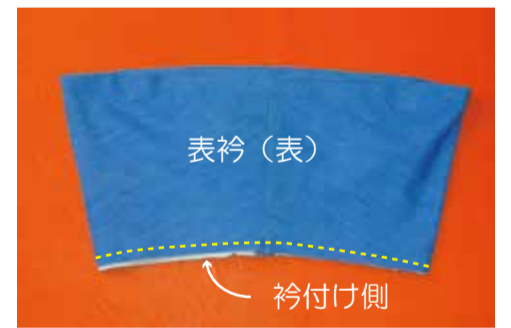
衿 (裏)



外回り

裏衿 (裏)

表衿 (裏)



表衿 (表)

衿付け側

② 衿を縫う

②-1 表衿・裏衿をそれぞれ  
中表に合わせ、  
後中心を縫う

②-2 縫代をアイロンで割る

②-3 表衿・裏衿を中表に  
合わせ、外回りを縫う

②-4 表に返し、形を整え、  
表衿と裏衿の衿付け側を  
2枚一緒に仮止めする



裏衿 (表)



前身頃 (裏)



③ 衿を付ける

身頃の衿ぐりに衿を合わせ、  
ぐるりと縫う

④ 脇を縫う

前後身頃を中表に合わせ、  
脇を縫う

⑤ 裾の始末をする

裾の縫代を始末し、  
出来上がりに折り縫う

⑥ 袖ぐりを縫う (両側)

袖の縫代を始末し、  
出来上がりに折り縫う